





大人らしい
ビターな
口づけでしょ？

ふふ

わっ
にがーい
珈琲の味
がする！



あら
今は
愛らしくないの？

今は更に♡

ゆっちゃん♡

みーさん♡



頬を
つねられたんです

ああこれ
お母さんにですよ

私なんか
したっけ

あれ

よく見たら
優花里さんの左頬：
なんか腫れてない？



それにしても
この優花里さん

必死に
隠してるね

お父さんが
写真撮るって
言い出した時から

ええ
そりゃあもう
焦ってましたよ



この頃は
毎日のように
時と場所を問わず
色んな所で
しましたよねえ...

いや
ホントに

初の
お家デートで
しかも
ご両親が
居る中でって...

今考えると
バカだったね

若いね



なんで？

？

あー
やっぱ
バレてたんだ...

夜に貴女と
えっちしてたのが
バレてたからですよ

まあ
古い家ですから...



ここら西住殿

今はそんな時間ないでしょ？

愛里寿さんと久々にポコミュ行くんでしょ！



あらら？

そこは今とそんな変わらないんじゃない？

ねえ？

ミュル...



もしもし愛里寿ちゃん？

うん

ポコポコ〜(挨拶)

今向かってるところ！

はい！

やれやれ



あ、ほら

あつ。ヤバつ

もうそんな時間！?



もしもしエリカさん？

大至急ドラッグへで来てくれない!?

うん！
そう！
さっすが！

わ、わかってるってば〜！

今回だけ！
おねがい！





みほゆか漫画「第5弾」



水槽の中で稚魚は踊る



わあ……

がチャンッ

どうぞ
どうぞ!

狭い
部屋ですが!



お邪魔
しまーす



好きな人の
“好き”が詰まった
お部屋にいるって
だけで

とっても
嬉しくなっちゃうの!



ううん
いいのいいの!

す、すみません
しっかり
掃除はしたんですけど……

グッズ系は
しまう場所が
無くて……

前に来た時も
思ったけど……
とっても素敵な
お部屋だよ!



ぎぎゅって
してもいいですか……!

あのっ

あっ

わき

わき

あはは、
なんで聞くの?



みほさん……



もっと
恥ずかしい事したら
どうなっちゃうのかな……？

ジュルッ……

キヤッ♡

みっ
みほさんっ……！



じゃあさ……

ひゃっ!?



でも
優花里さん

約束は
果たして貰うよ

うぐっ

や、やっぱり
覚えてましたか……

当然！



えへへー
冗談だよ！

今日は
そういうコト禁止！
だよね？

は、はい

さすがに
両親が居ますし……
壁も薄いので……！

分かってる
分かってる♡



「西秋新着披露
条約違反」ね

私は着てきたのに
条約違反だよ

ガッ

い、いつのまに
そんな条約が締結を!?



す、すみません……

着たは着たんですが……
いざ両親の前で
あの恰好をするのかと思うと
恥ずかしくなっちゃって……

今日泊まりに来た時
一緒に買ったお洋服着て
お互い見せ合おうねって
約束したのにー！

なんで
いつものパーカー
着てるの!?

じゃあ
そのパーカーの下に
着てはいるんだ？

はい
一応は……

なったので
事実着てはいるので
パーカーを上から着たとしても
違反行為に抵触するものでは
無いと愚考しますがっ!!

いえ
それは屁理屈です
隠れてる時点で
見せ合いをすると
条件に反してるので
有罪！閉廷！

被告人は
即刻パーカーを
脱ぐこと！

ひえ〜ん！

あ
は

やっぱり
かわいい〜!!

とっても
可愛いよ
優花里さんっ!!

うんうん!!

が
あ
あ

みほがチヨイスした服
(趣味全開)

こんな
可愛いのに
なんで隠しちゃうかな〜

買った時は
結構ノリノリ
だったのに

だ、だって……

両親の前で
こんな服装
見せた事ないですしっ……

じゃあ
恥ずかしくないように
服だけじゃなく身なりも
整えて行こっか!

お化粧する?
髪結おっか?

行くって
何処に!?

え?
下にいる
ご両親のもとにだけど

中々
取り込み

えええ!?
そっそれだけは
勘弁して下さいようっ!!



ひっ!!

びつ

ありがとうございます
ございます!

あっ



パサッ

優花里ー

西住さんの分の
お布団……

ん?



見ないで!

なんで
このタイミングで
入ってくるの!?

もー!

アンタが
取りに来ないから
でしょーが



随分と
カワイクされちゃって

あらあら



おい
淳五郎!

バツセン行くぞ
ギヤハハハハハ

ガッ

お母さん
キツイって!

なんて!
あははは!

アラ
分かるう?



しかし
アレねえ

そうやって
おめかししていると
お母さんの若い頃を
思い出すわ♡

うふふ
お母さん昔もとても
可愛らしかったんでしょーうね!





あの子は
小さい頃から
女の子らしい趣味は
なかったし、

あの子自身
“どうせ誰からも
理解されない”と
他人との間に壁を作ってたわ

一人遊びが
好きだったせいで
友達も全然いなかった



高校生になって、
戦車道のある
高校に入学出来て、

みほちゃん達のような
素敵な友達に出会えて、

あの子は今
本当に楽しそう

親としてはね

あんな
変な子と
一緒にいてくれて
ありがとうね

これ以上
嬉しい事は
なかったわ……

みほちゃん

お母さん……



本当に
優しい人です!!

優花里さんは
全然変な子じゃ
ないですっ!!

ズイッ!!



いつも人の心に
寄り添ってくれる
素敵な人なんです



いつも人の事を
考えすぎるくらい
考えてて



今こうして
私が自分の在り方に
向き合ってるのも...

彼女の
おかげなんです



その優しさに
何度救われたことか...

心の弱かった
私は...



大好きです

私は
そんな優花里さんが



その取り繕いは
逆にアヤしくなるわよ
みほちゃん

目に
洗剤が...

いって

あ!!
あっあの
大好きっていうのはあの
友達としてって意味で
そのっ...!!

あうっ



家族しか
いなかった
あの子が



独りだった
あの子が

















ここまでが
限界……

今夜は……



いつもなら
そのまま
勢いで出来るのに……

このまま
したい……



ス……



生殺しだよ……

おやすみ
なさい……

おやすみ……



……も、
もう寝る？

こんなの……

電気
消しますね

そ、そうですね



しちや駄目だって
思えば思う程...

気持ちの昂りが
収まらない...

どうしよう...

ずっと
キスしちゃう...

だめだ...

...みほさんが
嫌じゃなければ...
その...

もう
少しだけ

続けても
いいですか...?

小休止

はあ...

はい...

ね、寝れないね...

はあ...





ああ…

舌が
幸せえ…♡

これ
すごいっ…♡

じゅわん♡

じゅわん♡



舌がつ…!!

みほさんに
吸われてるっ…!!



っ…!

ハッ

…!!



ビクン♡

はあっ♡



…ええ
それはもう



…そんな
気持ちよかった?

天に
召されるかと



す、すみません
つい…

激しく
しちゃって…

う、ううん
私こそごめん…



えへへ
ネットで覚えたの

「舌フェラ」って
言うんだって

フエ…

あー…
ナルホド

今日やるには
えっち過ぎちゃったね
また今度ね♡

ウフフ



み、みほさん

すっごい
今の…

もう一度耳元で
言って貰えませんか？

も、もう一度？

ハァ♡
ハァ♡



今度する時は…

舌フェラしながら

指で
してあげるね…♡

ぞく…

ホッ♡



次はその…

もう少し詳しく

指で何処を、

どうしてくれるかまで
言ってくれませんか？

あ、みほさん

こ…





たはは
バレましたか

優花里さん
また私に言わせようと
してるでしょ

私にしたい事……
え、えっちな……
って!



したい事?

えっと
今度
私の部屋に来た時に
したい事、とか……?

……何か、とは?
例えば?



何か耳元で
囁いてよ

私にも
同じ事して?

ねね、
優花里さんっ



みほさんの
綺麗なおっぱいに
吸い付きたいです

まずは、

そうですね……



すみません

あっ
そうでした!

あっ
耳元で
お願いします……



ドキ
ドキ……

……



片方は
みほさんの乳首を
舌で下から上へ
舐め上げるように
して……

もう片方では
指で挟めながら
スリスリします



舐めて濡れた乳首を
摘まみながら
ぬるぬると滑らせて……

またもう片方の乳首を
吸い上げながら
舌先でコロコロと
転がすんです



時間をかけて
乳首を弄んだら

下に手を
滑らせて……

中指だけで
優しくゆっくりと
触れていくんです



舌と指を
交互に使い分けて……

赤く勃起した
みほさんの乳首を……

じゅっくりと……



おまんこに

みほさんの



中指で
トントンと触れるだけで

乳首を散々舐められたせいで
みほさんのおまんこは
お尻に垂れるくらい濡れてて

ねちっ

ねちって

いやらしい音が
するんです



それから
じつくりと
みほさんのおまんこを...

ちよっ

ちよっと
ストップ...!!



クリトリスも
真っ赤に充血してて...

優しく指で摘まむと

みほさんは
堪らず高い声で
喘ぐんです



ぬ、濡れちゃった……



すごい
優花里さん……

私……
囁かれてるだけで

今度される事を
想像しただけで……



じゃあ……

これで
おあいこですね

え？



膣分泌液で……!!

触れてないのに!

人体って
不思議だね!



私はみほさんに
舌を吸われた時点で
既にびしょびしょでしたから

あつ……
そ、そうだったんだね

はい実は……
えへへへ……

あはは……

寝れない夜は
続く

もぞ
もぞ

もぞ
もぞ





ここは
この状況を
逆手に取った
ゲームをしませんか？

みほさんっ



片方が
布団の中に潜って
愛撫するんです

愛撫される方は
布団から顔を出したまま
声を抑える



ゲーム？

はい

声我慢
ゲームですっ



イクまで
声を我慢出来たら
攻守交代

先に声を
出してしまった方が
負けです

愛撫側が
息苦しくなって
布団から出てしまったら
攻め側の負け

いいねっ

やるやるっ



…なんでも
いいんだね？

はい
なんでも

好きなプレイ…



次回
みほさんの部屋で
相手の好きなプレイに
絶対服従するのはどうです？

負けた方は
罰ゲームとして



優花里さんは
勝ったら

私に
どんな事を
したいの…？

…参考までに



…

…



この勝負
絶対に勝つ！！

それは
勝った時まで
秘密ですよ

じゃあ
私も秘密

えー



…

…



な、なんか裸で布団に入るのドキドキしますね...

優花里さんは自分のお布団だからまだいいよ...



全部脱ぎました？

うん...



今更だけどさ、裸でしたらお布団汚れない...？

大丈夫ですよ証拠隠滅のためにすぐ洗いますから(数日後に)



私なんか恋人とはいえご両親のいるクラスメイトの実家で裸になってるんだから...

お風呂は別っ

お風呂で裸になったじゃないですか



それじゃ私からかな

まずは部屋の主に気持ちよくなって貰わないとね？

ええー？

いいんですかあ？



さて...

どっちからします...？



あれ……？

これ後攻が不利なのでは……？



お願い
します……

よく見えないけど
優花里さんの
香りが籠ってる♡

スニ
スニ……♡

じゃあ
さっそく……



優花里さんの
弱い所は
全部知ってるんだから

ス……

まずは
あいさつ代わりに……



ふっふっふ

優花里さんに
番が回る事はないよ

この番で確実に
仕留めるからね



ぬるん♡

!!?

ビッ



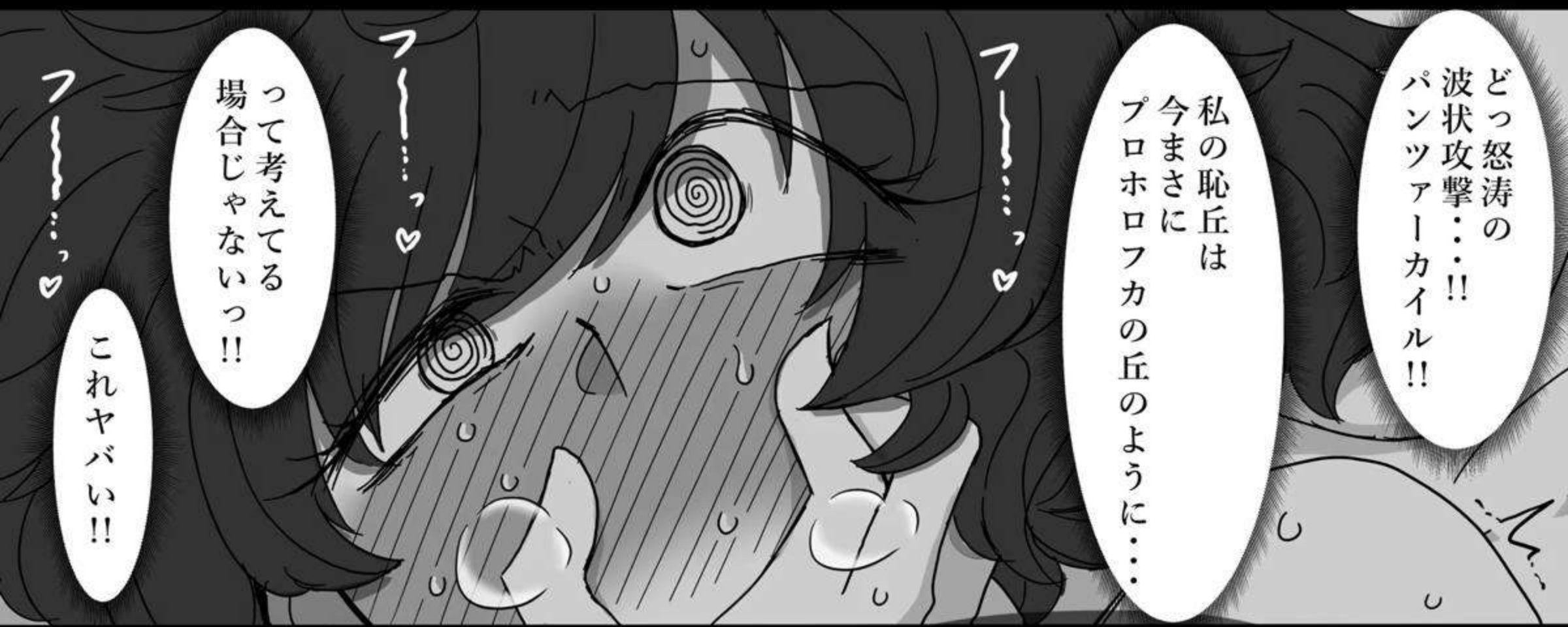
さ、さすが
みほさん……!!

大胆不敵な
一撃目です!

耐えたね……
いつもなら
悲鳴を上げるのに

初手からいきなり
指突っ込んでくるとは……

じゃあ
次は……



どっ怒涛の
波状攻撃……!!
パンツァーカイル!!

私の恥丘は
今まさに
プロホロフカの丘のように……

って考えてる
場合じゃないっ!!

これヤバイ!!



どンドン
お汁出てる……

気持ち
いいよね?

声出しちゃって
いいんだよ?



攻守交替



ゆ、優花里さん……



もど……

もど



ふっふっふ

多方面戦略、
同時侵攻は
戦場の常ですよ
西住殿！

ギョッ♡
ギョッ♡

攻めちゃダメとは
言ってますんからね



上も攻めていいなんて
聞いてないよっ……!!

びびっ
びびっ

ギョッ♡
ギョッ♡



この主戦場である
沼地を戦いながら

2つの聳え立つ
要所を攻め立てる！

さあ
西住防衛軍よ

嬌声のフラッグを
上げるのです!!



…とか絶対
考えてる…!!

人の身体で
ブンドド始めてるに
違いはないよ…

絶対乗り切って
仕返ししてやる!



ああ…

攻めてる私が
声を上げたくなる…!!



この
噎せ返るような
熱気と湿度

みほさんの
生々しい粘液の香り…



しかし
さすがは
みほさん…

この3点責めでも
声を発しないとは…

いつもなら
すごいえっちな声で
鳴くの

ニれスキッ♡

あ〜♡

あ〜♡



では仕方がない

こちらを攻めるのも止む無しですね……!

トヤるっ

どん

っ!!



来ると分かっていたら耐えられるんだから!

備えあれば憂いなし!

優花里さんは隙あらばすぐそっちも舐めたがるんだから!

どうせ来ると思ってたよ……!



我ながらグッドアイデアなゲームです!!

実質舐め放題!!

もはやご褒美を得たようなもの!!

耐えるゲームだからいくまで止める事は出来ません!

これでも耐えますか……

でもいつもなら嫌がって途中で止められるところを



絶対通さない……!!



とは言ったものの……

すごい力で
締めてる

舌が全然
入っていかない……

この牙城は
容易に
落とせそうに
ないですね……



諦めたかな……?



うーん

ここまで
構えられては
攻める意味もないか……



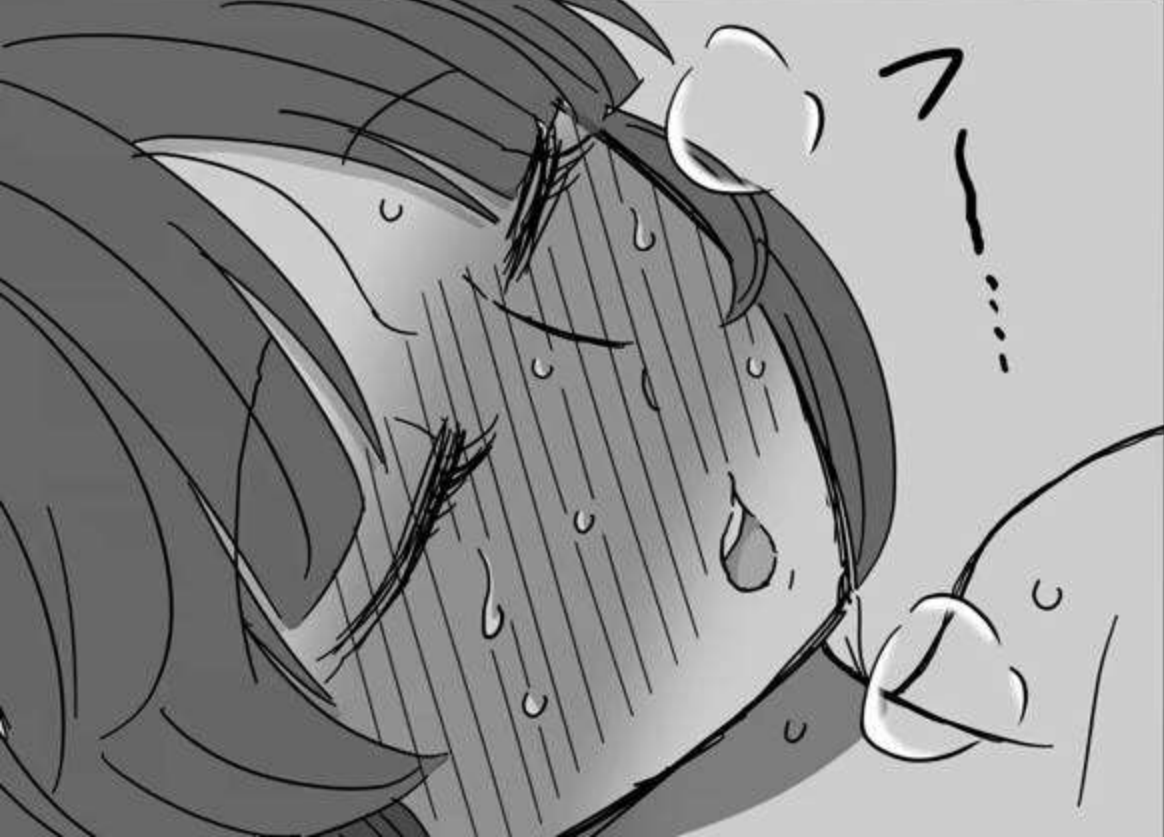
良かった……

諦めたね……



仕方ない

無難に
クニニしますか……



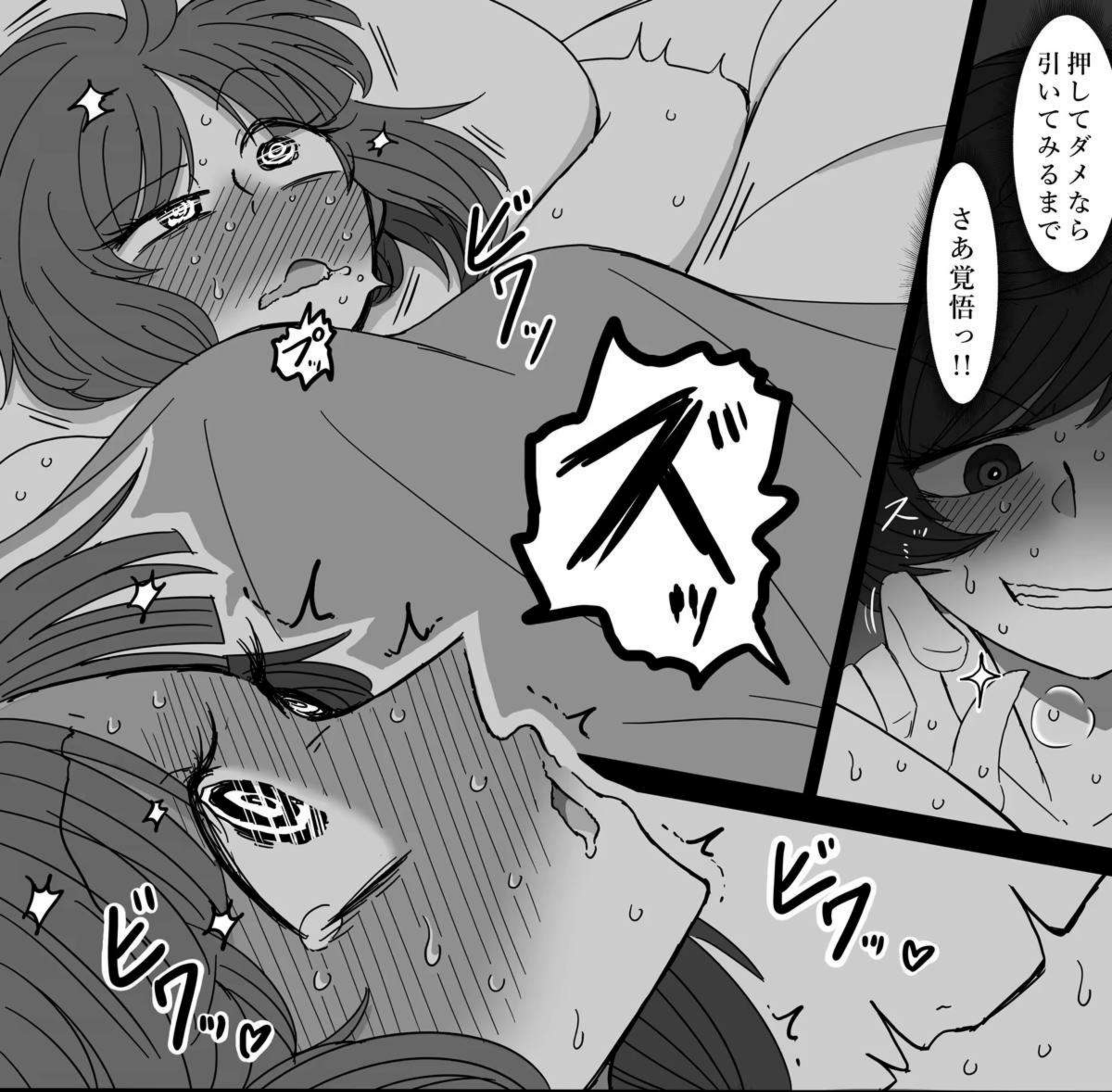
油断させた
ところで……♡



と

押してダメなら
引いてみるまで

さあ覚悟っ!!



声は
上げませんでしたか...

しかし門は
破りました!

後は
一気に...

...やや?







三戦目



ドロドロ



四戦目

ドロドロ

数十分後……

い……
意外と我慢できる
もんですね……

ね……

私たち
付き合ってから
頻繁にこんな事ばかり
してますからね……

慣れって
怖いね……

……今夜は
優花里さんちに
初めての泊り
だったから

我慢しようって
思ってたのに……

ごめんね……

何を
言いますか！

我慢出来なかったのは
私も同じですから！

ゲームを
言い出したのも
私ですし

いつも
触れ合ってたのは
みほさんのお部屋で
でしたので……

私の部屋でも
こうしてみほさんと
触れ合えて
嬉しかったです……



…優花里さん

私も
優花里さんの
部屋でも求めてくれて

応えてくれて…

すごく
嬉しかったよ…



でも
ゲームは
もうおしまいね

あはは…
ですね

お尻も
痛いし

私もです…



みほさん…

優花里さん…



優花里さん

最後にひとつ
やってみたい事が
あるんだけど…いい？

もちろんです

なんなりと



もお

優花里さんのせいで
最近お尻のケアが
欠かせないんだからね

面目
ありません…

じんじん
じんじん



こう……
ですか？

そう

そのまま
寄せて……

はい……



えん……

んっ……

あっ……

ぞん……

ちゃん……



えへへ……

一度こうやって
私のと優花里さんのを
くつつけて
みたかったんだよね

あは……

そういうえば
でした事なかった
でしたね……

貝合わせ……

かい？

優花里
さんの……

熱いね……

みほさんの
だって……

えへへ

はじめましてー

え、あ、

はじめましてー？

すい……

内臓の表面同士を
摺り合ってるだけなのに

優花里さんの全身を
感じてみたい

ああ……

優花里さんの
体温を直で
感じる

みほさんのおまんこと
私のおまんこが
擦り合ってる……！

みほさんのを
私ので汚しちゃってる……

でも……！



心地いいっ...

刺激としては
さっきの
ゲームの時より
全然弱いのに

なんだろう

この満たされる
気持ち:~!



この体位で
いくのは
難しそうだけど

だからこそ

ずっと
続けていたい

ずっと
みほさんのと
触れ合っていたい



ずっとずっと...

私と...

ぴったり
くっついてて...




優花里さん

絶対
離れないでね

私から





絶頂
すること

絶頂
させること

愛し合う上では
そこが到達点なんだって
思ってた

でも
それって

そんなに
重要じゃないんだって



誰よりも彼女に近い所で、
誰よりも彼女を感じられていれば
それが幸せなんだって

若かった頃の
私は

その時に
なんとなく
悟った気がした



結局
いつまでそうしていたのかは
よく覚えていない



朝までそうやって
みほさんと愛し合っていた
ような気もする



途中で
疲れ果てて

そのまま
すっ裸のまままで
寝てしまった
気もする



当然
親にはバレバレで

朝にこっぴどく
怒られたのは
何故かよく覚えている

苦い思い出も

後先考えず

視野も
狭いままで

恥ずかしい
思い出も
たくさんあるけど



大好きな戦車で
駆けまわり

大好きな
みほさんと
たくさんの思い出を作った
高校時代は

本当に最高の
青春時代だった



私は……

大洗女子時代の旧友は「あの頃に戻りたい」ってよく言っていた



みほさん

ん？



それじゃ行ってくるねー！

優花里さーん！



十年経った今でも変わらぬ戦車とみほさんと共に在り続けている



私は

戻る必要なんかはない



みほさん、
愛しています

目下
青春真っ盛り
継続中なのだから！



……えへへ

私も、
愛してるよ

優花里さん！

